

図書室だより No.17

現在、熱海病院では和書・洋書併せて約8000冊の電子ブックがご利用可能です。
 今回は『リハビリテーション関連の電子ブック』を一部紹介致します。
 (図書の画像をクリックすると直接電子ブックにアクセス可能です)



リハビリテーション全般

[Medical Online] “リハビリテーションとは何か”といった本質にふれ、現在のリハビリテーションの仕組みなどを知ってもらうことを第一のテーマとして、分かりやすさに重点をおいて書かれた解説書です。職員・実習生ともおすすめ	[丸善eBook Library] 理学療法の検査・測定/評価に関わる臨床技能と実践能力を高めることができる好評書の第3版。シチュエーションごとに手順やコツが記載されており、学生はもちろん臨床現場で活躍する理学療法士にも大いに役立つ必携書です	[丸善eBook Library] 各領域で展開される58疾患に関するリハビリテーション診療に必要な基礎知識、最新情報を解説。POMの視点からリハビリテーション評価・治療の知識・実践方法が纏められており、臨床現場で役立つガイドブックです	[Medical Online] 運動器の正常構造、運動器疾患の診断・治療から、骨・関節の外傷や各部位のさまざまな疾患、スポーツ外傷・障害、小児整形外科までを網羅した18章構成。リハビリテーションの実臨床に直結する内容も記載されています	[丸善eBook Library] 最新のバイオメカニクス研究をもとに、ヒトの動作から運動機能と生活動作の障害を理解して支援するための実践書。姿勢と動作の理解を深め、対象者の運動機能と生活動作の障害を推察するための必要知識が段階的に記載されています	[Medical Online] 総論では骨折の運動療法を行うために必要な知識、各論では骨折後に必ず起こる組織の修復過程を基礎に、上肢、体幹、下肢ごとに疫学、整形外科的な治療の考え方、評価と治療について解説。臨床業務で役立つ図書です

嚥下障害	認知症予防	上肢運動障害	ペイン リハビリテーション	マネジメント・実習指導	
[丸善eBook Library] 嚥下障害に関して、実際の臨床の場で必要な手法と知識がコンパクトに纏められたマニュアル書。第4版では訓練法について、基礎訓練、直接訓練で纏め直すなど、より実践に即した内容へ改訂されています	[Medical Online] 認知症の予防にあたってPT・OT・STそれぞれの視線からのアプローチ方法について記載。認知症を正しく理解し、楽しく予防していくための活動がイラストや具体例を通じて分かりやすく提案されています	[Medical Online] 脳卒中後の麻痺手に対するCI療法を中心に、上肢運動障害に対するアプローチ方法を豊富な図表や科学的根拠に基づいてレクチャーしており、初学者でも方法論を理解できるような構成となっております	[Medical Online] 慢性疼痛を焦点化した様々なメカニズムを章立て、脳やこころ、社会などの視点から関連する要因やメカニズムについて解説。慢性疼痛を画一的なアプローチでなく、多角的に対処していく方法を教示する書籍です	[Medical Online] リハビリテーションの現場で起こりがちな課題やトラブル31場面(臨床編15場面、運営・経営編16場面)を漫画を用いて紹介。解決するためのマネジメントの考え方や手法をわかりやすく解説しております	[Medical Online] 診療参加型臨床実習の説明や実習で学ぶべき内容やその学び方、実習前の準備から始まる実習への参加の方法、記録の意味とその方法などがわかりやすく解説されています。学生及び臨床実習生におすすめ

※この他にも医学・医療に関連した電子ブックが院内PCで閲覧可能です。

閲覧可能な電子ブックに『[インフォナビ](#)』をご確認ください。

※個人端末でのご利用(院外からのアクセス)を希望される場合は『[eリソースコネクト](#)』のご登録をお願い致します。

電子ブックの使い方が分からない場合は、お気軽に図書室までお問い合わせください

内線:2200、2203 Mail:atamilib@iuhw.ac.jp